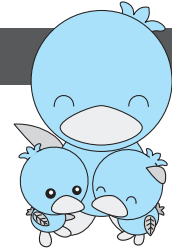


7月「青少年の非行・被害防止特別強調月間」です

～地域ぐるみで非行を防止しよう～



次代を担う青少年が心身ともに健やかに育つことは、県民全ての願いです。最近の青少年を取り巻く環境は、インターネット上の違法・有害情報のまん延をはじめ、憂慮すべき状況にあります。

特に、学校が夏休みになる7月から8月は、子どもたちが非行に陥りやすい時期です。

そこで、県では、毎年7月を「青少年の非行・被害防止特別強調月間」と定め、市町村をはじめ、関係団体・家庭・学校・地域住民が連携し、青少年の健全育成を図るための運動を展開します。

この運動は、県民一人ひとりが青少年の非行根絶を願う気持ちを身近な行動に移し、社会全体の取り組みにつなげていこうとするものです。



【県民としての取り組み】

家庭の役割

家族の一員としての自覚の育成

学校の役割

子どもたちと地域の人々とのふれあいの場としての学校の創造

地域の役割

子育ての経験や知恵を生かした声かけ

社会全体の役割

子どもを健全に育てる環境づくり

7月「社会を明るくする運動」強調月間です

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な社会を築こうとする全国的な運動です。

犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くには、公共機関が各種施策を進めていくことはもちろんのこと、犯罪や非行から立ち直ろうとする人たちの意欲を認め、地域社会の中に受け入れ、見守り、そして支えていくことが必要です。

犯罪や非行のない地域をつくるために、一人ひとりが考え、参加するきっかけづくりを目指しています。



社明パレードの一環として「愛の募金活動」を実施

7月2日(月)、社会を明るくする運動強調月間と青少年の非行・被害防止特別強調月間にあたり、保護司・更生保護女性会ほか関係団体の皆さんで、街頭パレードを実施します。

また、この運動に併せて、青少年の健全育成のための「愛の募金活動」を行っています。ご理解とご協力をお願いします。

問合せ＝住民福祉健康課 住民福祉係 ☎76-5132

地域包括支援センターからのお知らせ

高齢者見守りキーホルダー・シール事業を開始します

認知症の症状のあるかたや高齢者で見守りの必要があるかたを対象に、登録番号の入ったキーホルダーとシールを配布します。

名前や緊急連絡先を登録していただき、登録番号がついたキーホルダーやシールを身につけることで、緊急時に速やかに身元を確認し、緊急連絡先（親族など）につなげることができます。

キーホルダーとシールには登録番号のみが記載されるため、プライバシーを守ることができます。

◎見守りキーホルダー



■プレート本体 高さ 65.5mm 幅24mm 厚さ 4mm

◎見守りシール

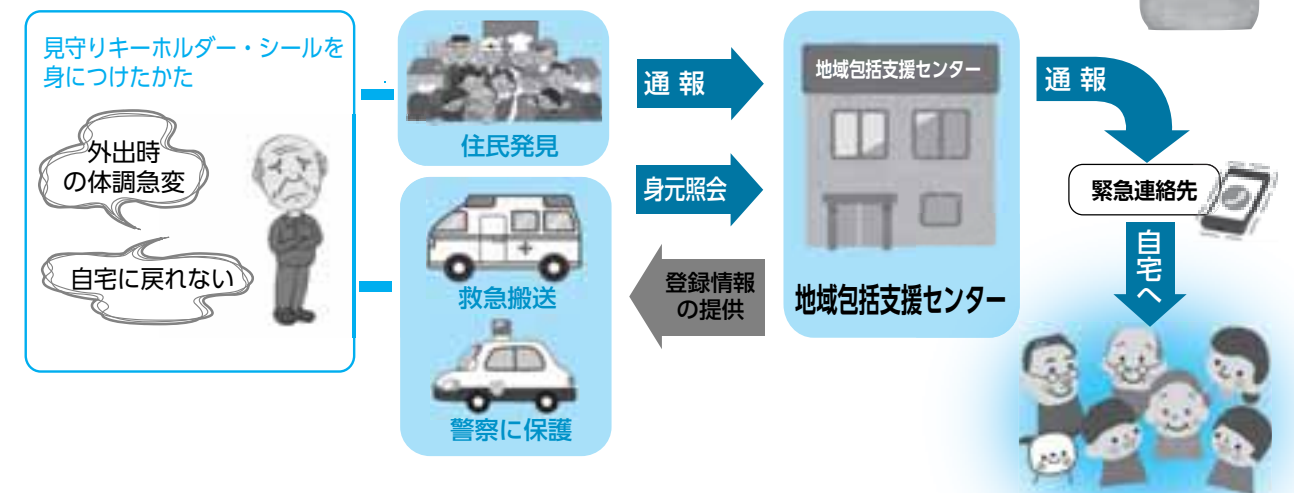


QRコードを読み取ると、地域包括支援センターの電話番号が表示

■大きさ：縦25mm×横40mm
アイロンやドライヤーで洋服や靴、バッグ（素材は布・革・合皮）などに容易に熱圧着できます。

個人情報は保護されます

美里町見守りキーホルダー・シールのしくみ



【対象者】 認知症の症状のあるかた、高齢者で見守りが必要なかたなど

【申請時に必要なもの】 申請者の印鑑

【費用】 無料

【備考】 申請時に緊急連絡先、かかりつけ医療機関、病歴、アレルギーの有無などの情報を申請書に記入するため、かかりつけ医療機関の受診カード、おくすり手帳などを持参してください。

【申込・問合せ】 地域包括支援センター ☎76-1325